

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・重度・重複学級・1グループ		担当者名	○島田 颯太
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)働くことについて関心をもち、卒業後の生活に係る基礎的な知識と能力を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・7時間目・14:15～15:05			
指導場所		1年A組			
年間授業時数		38 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	挨拶	3	○基本的な挨拶について身に付ける。 □挨拶する相手、挨拶の言葉、おじぎの仕方、相手との距離について学ぶ。 □相手との距離を考えて、挨拶をする。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、繰り返し確認をする。
5	健康な生活	3	○体調管理や衛生管理の仕方を身に付ける。 □自分の体調を相手に伝える。(思考・判断・表現) □手の洗い方、消毒の仕方、マスクの付け方などを学び、身に付ける。 (知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、繰り返し確認をする。
6	身だしなみ	5	○自分で身だしなみが整えられる。 □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。(思考・判断・表現) (主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、繰り返し確認をする。
7	掃除や片付け	2	○基本的な掃除の仕方を身に付ける。 □雑巾の絞り方、拭き方を学び、身に付ける。(知識・技能) □ほうき、ちりよりの持ち方、使い方を学び、身に付ける。(知識・技能)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、繰り返し確認をする。
9	気持ちの切り替え	3	○意識的な気持ちの切り替えのきっかけを学ぶ。 □視覚教材を活用し、自分の気持ちを表現する。(思考・判断・表現) □切り替え方法を見つける。(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、繰り返し確認をする。
10	乗り物の乗り方	4	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知る。 □バスや電車、エレベーターなどに乗った時に座る位置や鞆の持ち方を学ぶ。 (知識・技能)(思考・判断・表現) □安全な歩道の歩き方を学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。
11	いろいろな場所のルール	4	○場所によって気を付けるルールを理解する。 □視覚教材を活用し、様々な場所でのルールを学ぶ。(知識・技能) □場面ごとにふさわしい声の大きさを学ぶ。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・ロールプレイを行い、イメージをもちやすくする。
12	外出先での困りごと対応	5	○自分が困っていることの伝え方を学ぶ。 □視覚教材を活用し、自分が困っていることを伝える。(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・日常生活における具体例を挙げる。
1	就労に向けて	1	○体験先を知り、見通しをもつ。 □視覚教材や作業製品を活用し、体験先を知る。(知識・技能) ○就業体験を振り返る。 □視覚教材を活用し、就業体験を振り返る。(知識・技能)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。 ・映像資料を見て学習する。
2		4			
3	2年生に向けて	4	○1年間を振り返り、自分が頑張ったことを考える。 □視覚教材を活用し、学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)		・ICT機器の活用や具体的に例示を示す。
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・2グループ		担当者名	○港 晶未
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)働くことに関心をもち、将来の生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、問題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・7時間目・14:15～15:05			
指導場所		1年C組教室			
年間授業時数		37.8 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	挨拶	3	○基本的な挨拶について身に付ける。 □挨拶する相手、挨拶の言葉、おじぎの仕方、相手との距離について学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現) □相手を意識して挨拶をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・具体的な例を提示し、ワークシートを活用する。
5	健康な生活	3	○体調管理や衛生管理の仕方を身に付ける。 □自分の体調を相手に伝える。(思考・判断・表現) □手の洗い方、消毒の仕方、マスクの付け方などを学び、身に付ける。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・具体的な例を提示し、ワークシートを活用する。 ・視覚的に理解しやすい教材を用意する。
6	身だしなみ	5	○自分で身だしなみが整えられる。 □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)		・チェック表によって、自己チェックに取り組めるよう指導する。
7	掃除や片付け	2	○基本的な掃除の仕方を身に付ける。 □雑巾の絞り方、拭き方を学び、身に付ける。(知識・技能) □ほうき、ちりとりの持ち方、使い方を学び、身に付ける。(知識・技能) □		・ICT機器や動画教材で具体的な例を提示し、ワークシートを活用してまとめる。
9	人とのつきあい	3	○友達との適切な付き合い方を知る。 □友達との約束の仕方を学ぶ。(知識・技能) □断り方、声のかけ方など具体的な伝え方を学ぶ。(思考・判断・表現) □適切な距離感で、人と関わろうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・ロールプレイやクイズによって体験的に学べるようにする。 ・ICT機器やワークシートを活用する。
10	乗り物の乗り方	3.8	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知る。 □バスや電車、エレベーターなどに乗った時に座る位置や鞆の持ち方を学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現) □歩道の歩き方を学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現) □線を目印に廊下を歩こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・ロールプレイやクイズによって体験的に学べるようにする。 ・ICT機器やワークシートを活用する。
11	いろいろな場所のルール	4	○場所によって気を付けるルールを理解する。 □視覚教材を活用し、様々な場所でのルールを学ぶ。(知識・技能) □場面ごとにふさわしい声の大きさを学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器や動画教材で具体的な例を提示し、ワークシートを活用してまとめる。
12	外出先での困りごと対応	5	○自分が困っていることの伝え方を学ぶ。 □視覚教材を活用し、自分が困っていることを伝える。(思考・判断・表現) □困っていることを自分なりの方法で伝えようとする。C		・ICT機器や動画教材で具体的な例を提示し、ワークシートを活用してまとめる。 ・ロールプレイやクイズによって体験的に学べるようにする。
1	就労に向けて	1	○体験先を知り、見通しをもつ。 □視覚教材や作業製品を活用し、体験先を知る。(知識・技能) ○就業体験を振り返る。 □視覚教材を活用し、就業体験を振り返る。(知識・技能) □働くときのマナーやルールを守ろうとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・就業体験をイメージできるように具体的な例を提示する。 ・体験日誌やワークシートを活用する。
2		4			・具体的な例を提示して就業体験の振り返りを行う。 ・体験日誌やワークシートを活用する。
3	2年生に向けて	4	○1年間を振り返り、自分が頑張ったことを考える。 □視覚教材を活用し、学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)		・ファイルや日誌を見直す。 ・振り返り用ワークシートを活用し、来年度への目標を確認する。
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・3グループ		担当者名	○近藤 匠
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・6時間目・13:20～14:15			
指導場所		1年D組			
年間授業時数		37.8 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己理解	3	○自分のことを知り、自己理解を深める。 □自己紹介シートの作成(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートなどを活用する。
5	ビジネスマナー	3	○卒業後の生活について見通しを持ち、社会人として必要な基礎知識を身に付ける。 □挨拶練習、身だしなみ、適切な言葉遣い、報告連絡相談、メモ学習。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・実際の場面を想定した活動を取り入れ、イメージをもてるようにする。
6	身だしなみ	5	○場面に応じた身だしなみについて理解する。 □身だしなみを整えることの大切さを知る。(知識・技能) □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。(思考・判断・表現) (主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・実際の場面を想定した活動を取り入れイメージをもてるようにする。
7	いろいろな仕事	2	○いろいろな仕事を知り、見学したい仕事を考える。 □視覚教材を活用し、いろいろな仕事を知る。(知識・技能) □職場見学に向けて見学したい仕事を考える。(主体的に学習に取り組む態度)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・図や写真、資料などを活用しイメージや考えをもちやすくする。
9	人とのつきあい	3	○良好な人間関係の築き方を知る。 □相手や場面に応じた挨拶や返事、言葉遣いについて考える。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・ロールプレイなどの活動を取り入れ、自分や相手の気持ちを理解できるよう取り組む。
10	公共交通機関の利用	3.8	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知り、実生活に生かす。 □公共交通機関利用時のルールやマナーを学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・実際の場面を想定した活動を取り入れ、イメージをもちやすくする。
11	SNSの利用	4	○適切な利用方法を知り、実生活で活用する。 □日常生活での注意事項を知る。(知識・技能) □起こり得るトラブルを知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを用いる。
12	役割と生活	5	○役割や生活のスケジュールについて理解する。 □家庭での自分の役割や一日のスケジュールについて考える。(思考・判断・表現) □学校での自分の役割について考える。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・役割の意味を理解し、実生活に結び付けられるよう取り組む。
1	就労に向けて	1	○実習日誌に必要な事項を記入し、就業体験先のことを調べる。 □就業体験事前学習(知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度) ○就業体験を振り返り、成果と課題を知る。 □就業体験事後学習(知識・技能)(主体的に学習に取り組む態度)		・ICT機器やワークシートを用いる。 ・映像資料を見て学習する。
2		4			・ICT機器やワークシートを用いる。 ・映像資料を見て学習する。
3	2年生に向けて	4	○1年間を振り返り、自分の成長点を考える。 □学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)		・ICT機器やワークシートを用いる。
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・4グループ		担当者名	○大久保 衣純
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・6時間目・13:20～14:15			
指導場所		1年 B組教室			
年間授業時数		37.8 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己理解	3	○自分のことを知り、自己理解を深める。 □自己紹介シートの作成(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。
5	ビジネスマナー	3	○卒業後の生活について見通しをもち、社会人として必要な基礎知識を身に付ける。 □挨拶練習、身だしなみ、適切な言葉遣い、報告連絡相談、メモ学習。 (知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。
6	身だしなみ	5	○場面に応じた身だしなみについて理解する。 □身だしなみを整えることの大切さを知る。(知識・技能) □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。(思考・判断・表現) (主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。
7	いろいろな仕事	2	○いろいろな仕事を知り、見学したい仕事を考える。 □視覚教材を活用し、いろいろな仕事を知る。(知識・技能) □職場見学に向けて見学したい仕事を考える。(主体的に学習に取り組む態度)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見てイメージをもちやすくする。
9	人とのつきあい	3	○良好な人間関係の築き方を知る。 □相手や場面に応じた挨拶や返事、言葉遣いについて考える。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。
10	公共交通機関の利用	3.8	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知り、実生活に生かす。 □公共交通機関利用時のルールやマナーを学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。
11	SNSの利用	4	○適切な利用方法を知り、実生活で活用する。 □日常生活での注意事項を知る。(知識・技能) □起こり得るトラブルを知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、イメージをもちやすくする。
12	役割と生活	5	○役割や生活のスケジュールについて理解する。 □家庭での自分の役割や一日のスケジュールについて考える。(思考・判断・表現) □学校での自分の役割について考える。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・日常生活における具体例を挙げて考える。
1	就労に向けて	1	○実習日誌に必要事項を記入し、就業体験先のことを調べる。 □就業体験事前学習(知識・技能) ○就業体験を振り返り、成果と課題を知る。 □就業体験事後学習(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見て学習する。
2		4			
3	2年生に向けて	4	○一年間を振り返り、自分の成長点を考える。 □学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・5グループ		担当者名	○大久保 衣純
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・5時間目・11:40～12:30			
指導場所		視聴覚室			
年間授業時数		37.8 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己理解	3	○自分のことを知り、自己理解を深める。 □自己紹介シートの作成(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。
5	ビジネスマナー	3	○卒業後の生活について見通しをもち、社会人として必要な基礎知識を身に付ける。 □挨拶練習、身だしなみ、適切な言葉遣い、報告連絡相談、メモ学習。 (知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。
6	身だしなみ	5	○場面に応じた身だしなみについて理解する。 □身だしなみを整えることの大切さを知る。(知識・技能) □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。 (思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。
7	いろいろな仕事	2	○いろいろな仕事を知り、見学したい仕事を考える。 □視覚教材を活用し、いろいろな仕事を知る。(知識・技能) □職場見学に向けて見学したい仕事を考える。 (主体的に学習に取り組む態度)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見てイメージをもちやすくする。
9	人とのつきあい	3	○良好な人間関係の築き方を知る。 □相手や場面に応じた挨拶や返事、言葉遣いについて考える。 (思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。
10	公共交通機関の利用	3.8	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知り、実生活に生かす。 □公共交通機関利用時のルールやマナーを学ぶ。 (知識・技能)(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。
11	SNSの利用	4	○適切な利用方法を知り、実生活で活用する。 □日常生活での注意事項を知る。(知識・技能) □起こり得るトラブルを知る。(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、イメージをもちやすくする。
12	役割と生活	5	○役割や生活のスケジュールについて理解する。 □家庭での自分の役割や一日のスケジュールについて考える。(思考・判断・表現) □学校での自分の役割について考える。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・日常生活における具体例を挙げて考える。
1	就労に向けて	1	○実習日誌に必要事項を記入し、就業体験先のことを調べる。 □就業体験事前学習(知識・技能) ○就業体験を振り返り、成果と課題を知る。 □就業体験事後学習(知識・技能)		・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見て学習する。
2		4			
3	2年生に向けて	4	○1年間を振り返り、自分の成長点を考える。 □学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)		・ICT機器やワークシートを活用する。
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・6グループ		担当者名	○大久保 衣純
教科・領域名		職業			
ね ら い		(1)職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。 (3)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・5時間目・11:40～12:30			
指導場所		視聴覚室			
年間授業時数		37.8 時間			
使用教科書		ひとりだちするための進路学習-あしたへのステップ-(日本教育研究出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	自己理解	3	○自分のことを知り、自己理解を深める。 □自己紹介シートの作成(思考・判断・表現)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。	
5	人とのつきあい	3	○良好な人間関係の築き方を知る。 □相手や場面に応じた挨拶や返事、言葉遣いについて考える。(思考・判断・表現)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。	
6	身だしなみ	5	○場面に応じた身だしなみについて理解する。 □身だしなみを整えることの大切さを知る。(知識・技能) □身だしなみのチェックポイントを知り、実践する。 (思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度) □場面に応じた身だしなみについて知る。(知識・技能)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、理解しやすく伝える。	
7	いろいろな仕事	2	○いろいろな仕事を知り、見学したい仕事を考える。 □視覚教材を活用し、いろいろな仕事を知る。(知識・技能) □職場見学に向けて見学したい仕事を考える。(主体的に学習に取り組む態度)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見てイメージをもちやすくする。	
9	ビジネスマナー	3	○卒業後の生活について見通しをもち、社会人として必要な基礎知識を身に付ける。 □挨拶練習、身だしなみ、適切な言葉遣い、報告連絡相談、メモ学習。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・本時、前時で学んだことの振り返りをし、本人の理解状況を確認をする。	
10	公共交通機関の利用	3.8	○公共交通機関利用時のルールやマナーを知り、実生活に生かす。 □公共交通機関利用時のルールやマナーを学ぶ。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・ICT機器やワークシートを活用する。	
11	SNSの利用	4	○適切な利用方法を知り、実生活で活用する。 □日常生活での注意事項を知る。(知識・技能) □起こり得るトラブルを知る。(知識・技能)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・ロールプレイを行い、イメージをもちやすくする。	
12	いろいろな進路先	5	○いろいろな進路先を知り、体験をしたい仕事を考える。 □視覚教材を活用し、いろいろな仕事を知る。(知識・技能) □職場見学に向けて見学したい仕事を考える。(主体的に学習に取り組む態度)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見てイメージをもちやすくする。	
1	就労に向けて	1	○実習日誌に必要な事項を記入し、就業体験先のことを調べる。 □就業体験事前学習(知識・技能) ○就業体験を振り返り、成果と課題を知る。 □就業体験事後学習(知識・技能)	・ICT機器やワークシートを活用する。 ・映像資料を見て学習する。	
2		4			
3	2年生に向けて	4	○1年間を振り返り、自分の成長点を考える。 □学習内容をワークシートに記入する。(思考・判断・表現)	・ICT機器やワークシートを活用する。	
備考		・ビジネスマナー、軽作業については年間を通して行う。			